

EBM けんこうニュース

7月28日は「世界肝炎デー」

世界保健機関(WHO)は、2010年に世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を図ることを目的として、7月28日を“World Hepatitis Day”(世界肝炎デー)と定め、肝炎に関する啓発活動等の実施を提唱しました。これにより、日本でも、同日を平成24年度から「日本肝炎デー」と定め、肝炎の病態や知識、予防、治療に係る正しい理解が進むよう普及啓発を行うとともに、受診勧奨を推進しています。

WHOの今年のテーマは、「肝炎は世界中の誰もが感染する病気。正しく理解し、立ち向かおう」です。

ウイルス性肝炎

ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して、肝臓の細胞が壊れていく病気です。本来肝臓は再生能力が高く、例えば手術でその半分以上を切り取っても元の大きさまで再生できるほど丈夫な臓器ですが、この病気になると徐々に肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんといった、再生すらも不可能な病気に進行してしまいます。

全世界でおよそ5億人がB型肝炎もしくはC型肝炎に罹っているとされ、これは世界中で12人に1人が肝炎を発症していることを意味しています。

日本では、ウイルス性肝炎の持続感染者は、B型が110万人～140万人、C型が200万人～240万人存在すると推定されています。

肝炎の種類

- 1 ウイルス性肝炎: B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスによる
- 2 薬剤性肝炎: 薬物や毒物、化学物質による
- 3 アルコール性肝炎: アルコール
- 4 非アルコール性脂肪性肝炎: 肝臓に脂肪が蓄積することによる
- 5 自己免疫性肝炎: 異物を攻撃するための免疫系が、自己の組織を攻撃してしまうことによる

日本では、肝炎の多くがウイルス性肝炎です。

感染経路

- 肝炎ウイルスが含まれている血液の輸血等を行った場合
- 注射針・注射器を肝炎ウイルスに感染している人と共用した場合
- 肝炎ウイルスに感染している人が使用した器具を使って、入れ墨やピアスの穴あけなどをした場合
- B型肝炎では母子感染や性交渉など

したがって、肝炎ウイルスの感染予防にあたっては、他人の血液に安易に触れないようにすることが重要です。ただし、肝炎ウイルスは空気感染はしませんので、常識的な注意事項を守っていれば、日常生活でうつることはまずあり得ません。歯ブラシ、カミソリなど血液が付いている可能性のあるものを共用しないなどの注意が必要です。

検査と肝炎対策

これまで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、この機会にぜひ検査を受けましょう。

検査料: 無料

また、県では、B型・C型肝炎のインターフェロン治療及びB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に対する医療費助成を行っています。

相原内科医院、 院長: 相原守夫
弘前市青山 0172-33-0055
http://homepage3.nifty.com/aihara